第8次大阪府医療計画の一部修正について

1. 修正箇所

■ 第7章　第9節　p.327「図表 7-9-11　分娩を取り扱う医療施設の状況（令和4年6月 30 日現在）」における「【参考】令和 4 年度出生数」の値
■ 第 10 章　第1節　p.469【周産期医療】中の8行目（令和4年度出生数）
■ 第 10 章　第4節　p.533【周産期医療】中の3～4行目（令和4年度出生数）

2. 修正が必要となった要因

出生数について、出典を厚生労働省の「人口動態統計」とすべきところ、大阪府総務部の「大阪府の推計人口」から引用されていた。

3. 修正の内容

・ 出生数について、厚生労働省の「人口動態統計」からの引用値に修正。
・「人口動態統計」の調査期間は、該当年の1月1日から同年12月31日のため、項目名及び表記を「令和4年出生数」に修正。

■ p.327　図表 7-9-11　分娩を取り扱う医療施設の状況（令和4年6月 30 日現在）

二次医療圏	（正） 令和4年出生数	（誤） 令和4年度出生数	（参考）差 （「正」－「誤」）
豊能	7,559	4,630	2,929
三島	5,421	8,489	△3,068
北河内	6,947	6,961	△14
中河内	4,966	5,020	△54
南河内	3,321	3,385	△64
堺市	5,350	5,386	△36
泉州	5,352	5,390	△38
大阪市	18,399	19,060	△661
大阪府	57,315	58,321	△1,006

■ p.469【周産期医療】

（誤）
○分娩を取り扱っている施設は、病院8施設、診療所8施設、助産所3施設があります。総合周産期母子医療センターとして1施設指定、地域周産期母子医療センターとして3施設認定しています。

○ハイリスク妊娠・分娩に対応する MFICU（母体集中治療室）2 病院 9 病床、NICU（新生児集中治療室）4 病院 27 病床、GCU（新生児治療回復室）4 病院 26 病床が確保されています。

○産科病床数は 258 床（病院 156 床・診療所 102 床）あり、人口 10 万人対 38.6 と府平均と比較すると高く、また圏域の出生数 4,630 件に対し、圏域に所在する医療機関における分娩件数は 8,336 件と、他圏域からの流入が多くなっています

（正）
○分娩を取り扱っている施設は、病院8施設、診療所8施設、助産所3施設があります。総合周産期母子医療センターとして1施設指定、地域周産期母子医療センターとして3施設認定しています。

○ハイリスク妊娠・分娩に対応するMFICU（母体集中治療室）2 病院 9 病床、NICU（新生児集中治療室）4 病院 27 病床、GCU（新生児治療回復室）4 病院 26 病床が確保されています。

○産科病床数は 258 床（病院 156 床・診療所 102 床）あり、人口 10 万人対 38.6 と府平均と比較すると高く、また圏域の出生数 7,559 件に対し、圏域に所在する医療機関における分娩件数は 8,336 件と、他圏域からの流入が多くなっています。

■ p.533【周産期医療】

（誤）
○分娩を取り扱っている施設は、病院 6 施設、診療所 2 施設、助産所 3 施設あります。地域周産期母子医療センターとして 2 施設認定しています。

○周産期医療（入院）の圏域内自己完結率は、54.9%です。また、令和4年度の出生数は、5,020 人であり、圏域内医療機関における分娩件数は、5,076 件です。

（正）
【周産期医療】
○分娩を取り扱っている施設は、病院 6 施設、診療所 2 施設、助産所 3 施設あります。地域周産期母子医療センターとして 2 施設認定しています。

○周産期医療（入院）の圏域内自己完結率は、54.9%です。また、令和4年の出生数は、4,966 人であり、圏域内医療機関における分娩件数は、5,076 件です。